

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	1	氏名	多嘉山 侑三		予定時刻	午前 10 時頃		
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者	
1	子どもの貧困と支援について	<p>令和 5 年度沖縄子供の貧困緊急対策事業の一環として「北部地域こども支援フォーラム つながりの構築～こどもをまんやかに！～」が 2 月 19 日に名桜大学で開催されました。そこで北部地域における子どもの貧困の実態が報告され、子どもがいる生活困窮世帯の状況やそれを支援する体制など様々な課題が浮き彫りになりました。それを踏まえ、名護市の子どもの貧困と支援について次の点について伺います。</p> <p>(1) 市内の子どもの貧困の状況について、市としてどのように認識しているか伺います。また、状況把握のためにどのような調査を行っているのかも伺います。</p> <p>(2) 市の貧困対策支援員であるこどもサポーターについて、生活支援課では会計年度任用職員として今年度は 5 名が配置されていますが、その配置人数の根拠と今後の増員の有無を伺います。</p> <p>(3) 子どもがいる生活困窮世帯においては、高齢者の介護や障害者支援など、子どもだけでなく大人の支援も必要な場合が多い傾向にあります。そこで、世帯全体を支援するためにこどもサポーターと各関係機関との連携が重要となりますが、その体制について伺います。</p> <p>(4) 市内の子どもの居場所について、沖縄県の調査によると令和 5 年 10 月 1 日時点では名護地区に 4 か所、屋部地区に 1 か所の計 5 か所が設置されています。他の地区においても児童が歩いて通える範囲にこういった支援につながる場所が設置されることが望ましいですが、この点について市の見解を伺います。</p>						福祉部長
							福祉部長	
							福祉部長	
							福祉部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 小学校における児童数の減少への対策について	<p>市内において児童数減少の抜本的な対策を行った事例として、緑風学園と屋我地ひるぎ学園の2つの小中一貫教育校の設置が挙げられます。緑風学園については、複式学級の解消を目的に市の東海岸にあった4小学校を統合した久志小学及び久志中学校が統合され、2012年4月に開校しました。屋我地ひるぎ学園については、屋我地島にある屋我地小学校と屋我地中学校が統合され、2016年4月に開校しました。その後、両校とも市内各地から児童が通学するようになり、児童数も増えています。また、開校の際には、地域の実態に沿った特色ある教育課程を編成できる教育課程特例校制度及び校区外からでも通学が可能となる小規模特認校制度の2つの制度を両校とも導入しています。そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 緑風学園と屋我地ひるぎ学園が教育課程特例校制度と小規模特認校制度を導入するに至った経緯について、それぞれの制度の導入条件や必要な手続を伺います。</p> <p>(2) 2013年に安和小学校が児童数の減少によって一時的に複式学級となった際、小規模特認校制度の導入が議会で提案されました。結果として導入には至りませんでした。その後児童数が増えていったおかげで複式学級も解消されました。制度の導入に関して当時議論された内容と児童数が増加に転じた要因について伺います。</p> <p>(3) 真喜屋小学校における児童数の減少が近年特に顕著であり、新年度の入学予定者数も当初の見込みより大幅に少ない人数となっています。このままでは複式学級が発生し、学校の存続自体も危ぶまれる状況です。教育課程特例校制度と小規模特認校制度の導入も視野に入れた抜本的な対策が必要だと考えますが、市当局の見解を伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>3 市道等における除草剤(農薬)の使用について</p>	<p>市民から「周辺住民に対して事前の周知もなく住宅地付近の市道で除草剤(農薬)の散布作業が行われていた」と2月初旬頃に相談を受けました。農林水産省から平成25年4月26日付で各都道府県知事宛てに発出された住宅地等で農薬を使用する際に遵守すべき事項を示した通知においては、「農薬の散布に当たっては、事前に周辺住民に対して、農薬使用の目的、散布日時、使用農薬の種類及び農薬使用者等の連絡先を十分な時間的余裕をもって幅広く周知すること」と明記されています。この通知を踏まえ、市の除草作業における農薬の取扱いについて次のとおり伺います。</p> <p>(1) これまで市道等における除草作業で農薬を使用する際、周辺住民に対する事前の周知は適切に行っていたか伺います。</p> <p>(2) 除草作業における農薬の取扱いについて、市としてマニュアルやガイドライン等は作成しているか伺います。</p> <p>(3) 除草作業で主に使用している農薬の名称と、使用が必要と判断した事例やその基準について伺います。</p> <p>(4) 市の除草作業の頻度と、各行政区で除草作業を行う向上会等の団体との連携体制について伺います。</p>	<p>建設部長</p> <p>建設部長</p> <p>建設部長</p> <p>建設部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	2	氏名	嘉数 剛		予定時刻	午前 11 時 10 分頃		
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者	
1 道路行政について	(1)	市道名-386 外廓線より進入した名-134 名護 59 号線沿いにはカーブが複数あり、見通しが悪いため対向車や歩行者を確認しづらい状況にあります。そこで、危険回避のためにもカーブミラー等の設置ができないかお伺いいたします。						建設部長
	(2)	地域の方より、名-386 外廓線は小中学校の通学路となっており、時折植栽の間から横断する小中学生が見られますが、車からは植栽に隠れて歩行者を確認しづらく危険ではないかとの指摘があります。また、名-134 名護 59 号線進入路付近は複雑な十字路になっているので安全対策をしてほしいとの要望がありました。そこで、市当局にお伺いいたします。 ア 植栽の剪定について イ 横断歩道等の設置について						ア 建設部長 イ 総務部長
	(3)	第 213 回定例会にて質問いたしました市道名護 95 号線水路脇のガードパイプについてお伺いいたします。 ア その後の対応について イ ガードパイプの修繕の予定はあるのか。 ウ 今後のスケジュールについて						建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 公園管理について	<p>(1) 地域の方より、大中区嵩原公園内の遊具に使用禁止の黄色いテープが張られてから半年ぐらいたっているとの話がありました。そこで、市当局にお伺いいたします。</p> <p>ア 遊具の修繕の予定はあるのか。</p> <p>イ 今後のスケジュールについて</p> <p>(2) 公園管理委託費についてお伺いいたします。</p> <p>ア 委託管理されている公園の数について</p> <p>イ 1公園当たりの年間の管理委託費とその基準について</p>	<p>建設部長</p> <p>建設部長</p>
3 多世代交流センターについて	<p>(1) 昨年度、大中区代議員会議において多世代交流センターについての説明会を開催していただきました。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>ア 今後のスケジュールについて</p> <p>イ 住民への説明会や意見聴取会について</p>	<p>こども家庭部長</p>
4 赤土流出防止プロジェクトについて	<p>(1) 近隣町村において赤土流出防止プロジェクトが行われていますが、本市の取組についてお伺いいたします。</p>	<p>農林水産部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	3	氏名	比嘉 拓也		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 待機児童について	<p>(1) 施政方針に、子どもを産み、育てる環境日本一を目指すとあり、生きる力も育むとあります。名護市議会が主催した令和 5 年度第 8 回市民意見交換会で、名護市は 3 つの無償化により子育て支援が充実していると思うが、保育施設に入れなければせつかくの支援が受けられないため、待機児童をなくして支援が受けられるようにしてもらいたいとの意見がありました。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 現在の名護市の待機児童数について</p> <p>イ 保育士試験対策講座や保育士正規職員雇用支援事業の効果をどの程度見込んでいるか。</p> <p>ウ 小田原短期大学名護スクールの開設の効果をどの程度見込んでいるか。</p> <p>エ 待機児童数ゼロの見通しはあるのか。</p> <p>オ 今後の課題と解決策について</p>						こども家庭部長
2 重層的支援体制について	<p>(1) 施政方針に介護、障害、子ども、子育て、生活困窮等の複合的な課題の解決を目的に、属性や世代を問わない福祉の総合窓口の創設、制度の垣根を超えた支援体制の構築に向け、重層的支援体制整備事業の移行準備計画を策定するとあるが、具体的な計画の説明を求めます。</p> <p>ア 移行準備計画について、いつから取り組むのか。</p> <p>イ いずれも課題の一つとしてマンパワー不足があると思うが、その対策をどのように考えているのか。</p>						福祉部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 森林整備について	(1) 森林整備について、国土保全、水源涵養、地球温暖化防止、林産物の供給等、多面的機能が持続的に発揮されるよう林道整備を促進させるため、森林事業者と連携して作業道の整備が計画されていますが、事業全体の具体的な計画について伺います。	農林水産部長
4 消防行政について	(1) 昨年市内の農地で発生した火災において、農業用水が活用できればより早く鎮火ができたのではないかとの思いから、以下について伺います。 ア 羽地大川土地改良区との協定について イ 消防車に農業用水施設の媒介金具を備えることについて (2) 消防団員の募集及び加入促進について伺います。	消防長 消防長
5 羽地内海のしゅんせつについて	(1) 羽地漁業協同組合や地域の方々から、羽地内海における漁船などの安全な航行に必要な航路の確保と従来の豊かな漁場としての再生を望む声がありますが、名護市としての考えを伺います。	農林水産部長

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	4	氏名	岸本 洋平		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 本市の脱炭素の取組について	(1)	近年、地球温暖化に伴う気候変動によって各地で猛暑や干ばつ、山火事、豪雨等の気象災害が発生しています。日本は、2050 年のカーボンニュートラルの実現に向けては最初の 10 年が大事だとして地方自治体にも脱炭素の取組を求めています。併せて、本市の SDGs の推進状況とごみの分別方法及び再資源化の状況について伺います（再資源化の過去 10 年の実績の資料をご提出ください）。				環境水道部長	
2 土砂災害対策について	(1)	大型台風の接近等による豪雨により本市でも土砂災害が発生しておりますが、その対策について伺います。				建設部長	
3 教育行政について	(1)	本市では学校給食費の無償化が実施されています。アレルギー疾患や不登校等の理由により学校給食を食べていない児童生徒への支援について、他市では独自のデジタルコインを付与し、それを買物等で使える仕組みを導入している事例もありますが、本市の状況について伺います。				教育次長	
	(2)	中学校部活動の地域移行について、本市の方針と現在の取組について伺います。				教育次長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 福祉行政について	<p>(1) 施政方針に「属性や世代を問わない福祉の総合窓口の創設」、「重層的支援体制整備事業の移行準備計画を策定」(P 9、L13)とありますが、その事業内容を伺います。</p> <p>(2) 障がい者の支援体制の充実について、「サービスを利用する際に必要なプランを作成する障がい者相談支援専門員の不足を解消するため、事業者の人材確保を支援してまいります」(P 9、L16)とありますが、具体的な施策を伺います。</p>	福祉部長 福祉部長
5 本市の基地問題について	<p>(1) 「関係機関とも連携し、基地負担軽減に向けて取り組んでまいります」(P18、L20)とされていますが、辺野古沿岸部において普天間飛行場の代替施設の建設が行われている状況をどのように捉えていますか。</p>	総務部参事
6 土地利用規制法について	<p>(1) 自衛隊や米軍の重要施設周辺、国境離島等が対象となる「土地利用規制法」については、機能阻害行為の解釈が曖昧な上、個人情報取り扱いや不動産取引などへの影響も懸念され、市民に不安が広がっています。そのような中、名護市内の区域も指定候補に挙がり、本市も国による住民説明会の開催を希望していますが、現在の指定候補の範囲と説明を求める内容を伺います。</p>	総務部長
7 信号機の設置と撤去について	<p>(1) 県道名護本部線と市道志味屋線との交差点に信号機が設置されたのと同時に、県道名護本部線のスーパーホテル前の交差点の信号機が撤去されていますが、立て看板や広報誌等による市民・通行者への周知について伺います。</p>	総務部長

第214回（3月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	5	氏名	金城善英		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	問の要旨					予定答弁者	
1 防災・減災について	(1)	今年（2024年）元日に発生した能登半島地震では、家屋の倒壊や津波、土砂災害、火災、道路の陥没や隆起、地割れ、上下水道の損傷など、未曾有の被害がありました。極寒の中での避難生活が続いております。息の長い支援が必要と思いますが、本市のこれまでの支援状況と今後の支援について			総務部長		
	(2)	名護市防災備蓄倉庫の設置状況と在庫管理状況について（資料提供）			総務部長		
	(3)	名護市防災備蓄倉庫の一斉点検について			総務部長		
	(4)	日常と非常時を分けるのではなく、普段の生活の中で使えて非常時にも役立つ物（機器や設備、施設など）を活用する「フェーズフリー」の考え方を取り入れることについて			総務部長		
	(5)	AEDケース内にプライバシー保護のために色付き三角巾を加えることについて			消防長		
	(6)	消防活動困難区域について			消防長		
	(7)	我部祖河川と深田川のしゅんせつについて			建設部長		
	(8)	喜知留川と渡名喜橋の整備の進捗状況について			建設部長		
2 コミュニティバスの運行及び新規路線の実証実験について	(1)	屋我地路線コミュニティバスのルートについて			企画部参事		
	(2)	「屋我地ひるぎ学園」児童生徒の通学支援について			地域経済部参事		
	(3)	琉銀名護支店側名護十字路のバス停留所を名護市産業支援センター前へ移設することについて			※要調整 企画部参事 総務部長		

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 新設斎場整備事業について	(1) 施政方針では「着実な事業進捗を図るため、建設候補地の選定を進めます」とあるが、その進捗状況について (2) 停電時の対策について	環境水道部長 環境水道部長
4 道路行政について	(1) 昨年、令和5年第211回6月定例会でも取り上げましたが、国道58号に接する名護自然動植物公園ネオパークオキナワ入りの拡幅工事に伴う右折帯整備と矢印付き信号機の設置の進捗状況について (2) 名護市公式 LINE で道路及び公園の損傷が報告できる機能が追加され、試行的に実施されております。「名護市管理以外の道路や公園などの場合は、それぞれの管理者にご連絡をお願いします」と示されているが、通報者がどこの管理か判断できない場合の対応について	地域経済部長 建設部長
5 公共施設の予約システムの導入について	(1) スマートフォンやパソコンからインターネットを通して公共施設(市民会館及び市営スポーツ施設等)の空き状況の照会や予約、決済ができる公共施設の予約システムの導入について	地域経済部長
6 21世紀の森公園周辺エリアの魅力向上について	(1) 21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の選定内容と結果について (2) 大型遊具整備事業の進捗状況について	企画部長 企画部長
7 北部地域の振興について	(1) 本市の面積は約210キロ平方メートルで、沖縄本島内で1番広い面積を有しております。また、北部12市町村の面積は本島の約3分の2以上を占めております。しかしながら、人口は県内総人口の10分の1にも及びません。若者の流出や農村地域の過疎化、人口の減少、少子化、高齢化は大変深刻であります。北部地域の振興のためには、中南部の発展のスピードよりもさらに加速させ、県土の均衡発展を図る必要があると考えます。渡具知市長の認識と取組をお伺いします。	企画部長

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	6	氏名	古波蔵 太		予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	辺野古土地改良区（団体営かんがい排水事業）について	(1)	<p>辺野古土地改良区が事業主体となり平成元年から平成 4 年まで実施された団体営かんがい排水事業により、管水路や給水栓が整備されています。平成 5 年に日常管理や施設の補修などは辺野古区が実施する旨の協定を締結し、当該施設は名護市に移管されています。施設整備から約 30 年が経過し、老朽化による管路の破損等がある中で送水できない事態も発生し、農家の方々は安心して営農することができない状況があります。全面改修について市の見解を伺います。</p>				農林水産部長
2	名護市在難視聴解消設備の維持管理について	(1)	<p>第 211 回 6 月定例会において一般質問しました難視聴解消設備の維持管理費について、市当局よりテレビの視聴については災害や生活に関する情報収集手段の一つであることや、一部地域の方々の金銭的負担になっていることから対応策を検討するとの答弁がございましたが、その後の取組状況について伺います。</p>				総務部長
3	市の災害対策について	(1)	<p>有識者で構成される政府の地震調査委員会は一昨年、南西諸島周辺などでの海溝型地震に関する長期評価（第 2 版）を公表しました。南西諸島周辺でマグニチュード 8 の巨大地震が起きる可能性があるとして指摘しており、与那国島周辺では今後 30 年以内にマグニチュード 7 相当の地震が起きる確率は 90%以上、沖縄本島に近い南西諸島北西沖でも同規模の地震が 60%程度の確率で発生するとしています。大規模地震や津波による大規模災害に備え、市は防災計画についてどのように取り組んでいるのか伺います。</p>				総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 地域からの要望について	(1) 三原区から三原ミチエーガチ線の道路路肩改修工事と排水溝しゅんせつの要望がありますが、市当局の対応について伺います。	建設部長
5 市民の声より	<p>(1) 辺野古前上原公園内にあるあずまやの屋根の腐食が激しく、進入禁止のテープが巻かれており、長期にわたり使えない状況となっておりますが市当局の対応について伺います。</p> <p>(2) 辺野古公民館後方の旧国道 329 号にあるバス停の屋根が去年 8 月の台風 6 号で飛散し、屋根がない状況が続いておりますが、市当局の対応について伺います。</p>	<p>建設部長</p> <p>総務部長</p>

第214回（3月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	7	氏名	平 光男		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	振慶名農村公園の伐採について	(1)	遊歩道脇の木の伐採ができないか伺います。			建設部長	
2	地域おこし支援員の再配置について	(1)	各支所へ再度支援員を配置する考えはないか伺います。			※要調整 地域経済部長 地域経済部参事	
3	羽地大川上流の土砂崩れ箇所について	(1)	復旧工事はいつ頃行う予定か伺います。			建設部長	
4	イノシシ対策について	(1)	前回も一般質問しましたが、被害が減る様子が見えません。対策方法について伺います。			※要調整 農林水産部長 環境水道部長	
5	待機児童問題について	(1)	保育料無償化により本市の保育施設等に他市町村から児童が入園してきているとの市民からの声がありますが、実際に他市町村からの受入れはあるのか伺います。			こども家庭部長	
6	施政方針について	(1)	P14の（市内の均衡ある発展）に「各地域の振興については、地域の特性を活かし、継続的、安定的に、地域の方が活用できるものを事業に展開しながら、各地域の拠点形成に取り組みます」とありますが、羽地地域についてはどのようなことを考えているのか伺います。			※要調整 地域経済部長 地域経済部参事	

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	8	氏名	吉居 俊平		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 重要土地利用規制法の候補地指定について	(1)	名護市における注視区域及び特別注視区域の候補地となった施設について、以下の点について伺います。 ア 施設の名称と面積、施設外縁を示す図面について（資料提供） イ 候補地となった各施設の選定理由について				総務部長	
	(2)	令和 5 年 12 月 26 日付府政土第 536 号の通知に対する市の回答について伺います。				総務部長	
	(3)	市として重要土地利用規制法に係る住民説明会及び法の施行により影響を受ける市内事業者への説明会を行うことが必要と考えるが、市当局の考えを伺います。				総務部長	
	(4)	候補地に選定された注視区域内に含まれる土地及び建造物の数について、公有地・民有地の別に伺います（資料提供）。				総務部長	
2 八重岳通信所に係る施設改修業務について	(1)	本部町及び名護市にかかる米軍の八重岳通信所について、令和 5 年度は 3 件の業務が沖縄防衛局により入札・発注が行われております。八重岳通信所はこれまで休眠状態が続いてきましたが、その現状と令和 5 年度の発注業務に係る今後の運用について伺います。				総務部参事	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>3 地方独立行政法人名護市行政事務機構の設立について</p>	<p>(1) 窓口業務の地方独立行政法人化に関して、移行する理由として現行の窓口業務の非効率性・不合理性ということが12月定例会の議案質疑でも出されておりました。そこで、以下の点について伺います。 ア そもそも窓口業務の民間委託に至った経緯について伺います。 イ 現行の窓口業務の非効率性・不合理性は現行の民間委託制度を導入してから発生したということか伺います。 ウ 窓口業務の非効率性・不合理性の解消を進める方法は地方独立行政法人化という方法しかないのか伺います。</p> <p>(2) 現在の進捗状況について伺います。</p> <p>(3) 評価委員会の人選について伺います（資料提供）。</p> <p>(4) 名護市長に任命権のある理事長及び監事の選任の時期及び方法について伺います。</p> <p>(5) 地方独立行政法人名護市行政事務機構定款第18条について伺います。定款第18条は（緊急時における市長の要求）について定められており、災害発生時、もしくは発生のおそれがある場合や行政上重大な危害が生じた際、もしくはそのおそれがあるときに、法人に委託されている業務のうち災害や危機的状況の対処に必要な業務の実施を求められたときは業務実施の義務を有することが定められています。 （緊急時における市長の要求）に伴う業務中に災害に遭った場合の補償はどのような法的根拠により行われるのか伺います。</p>	<p>市民部長</p> <p>市民部長</p> <p>市民部長</p> <p>市民部長</p> <p>市民部長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 保育士確保・待遇改善の取組について	(1) 4月入園の二次選考も終わるような時期かと思えます。見込みで構いませんので、市内認可保育園・認定こども園等の認可定員及び利用定員、受入枠の各総数について伺います（一覧資料提供）。	こども家庭部長
	(2) 認可定員を満たすために必要な保育士数を伺います（資料提供）。	こども家庭部長
	(3) 名護市では多様な保育士確保事業が行われております。そこで、令和5年度中に本市で新たに採用された保育士数を伺います。また、令和5年4月時点と現時点における市内保育士数の差を伺います（資料提供）。	こども家庭部長
	(4) 名護市独自の保育士確保事業のさらなる充実が求められています。そこで、保育施設等見学ツアーに加え、保育士養成校に対し市内保育施設等での実習の誘致や潜在保育士の再就職のための実地研修の実施など、一定期間の実習等の受入促進について市が動く必要があると思えますが、市の見解を伺います。	こども家庭部長
	(5) 保育士の待遇改善及び保育施設運営の改善について、県が実施している事業は多岐にわたります。特に保育士の休暇取得や休憩時間の確保促進のための人材確保に係る財政的支援を実施しておりますが、名護市内における実施・運用状況について伺います。	こども家庭部長
	(6) 保育士の確保については、待機児童解消及び保育士の待遇改善のためにも、そして何よりも子どもたちの安全安心な環境整備のためにもその解決が不可欠な喫緊の課題です。この問題に重点的に取り組むプロジェクトチームを庁内に設置し、マンパワーをかけて課題を解決することが必要だと思えますが、市長の考えを伺います。	こども家庭部長

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	9	氏名	宮城 さゆり		予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 福祉行政について	<p>(1) 超高齢社会を迎える 2025 年には、日本人口の 5 人に 1 人が 75 歳以上の後期高齢者となります。高齢化の進展により、看護・介護者ニーズが急速に膨らみ、看護・介護者の人手不足となる見通しです。深刻化する介護福祉現場の現状について、以下の点を伺います。</p> <p>ア 本市における直近の高齢者の年代別人口について（資料提供）</p> <p>イ 直近 3 年間に介護認定を受けた人数について（資料提供）</p> <p>ウ 本市の入所系施設の施設数と入所定員について（資料提供）</p> <p>エ 看護・介護従事者の人材確保の現状と取組について</p>						福祉部長
	<p>(2) 独居高齢者の孤独死の状況及びその防止対策と見守り支援について伺います。</p>						福祉部長
2 保育行政について	<p>(1) 待機児童解消のための保育士確保に係る処遇改善等の多くのソフト事業に加え、ハード面では保育施設を増やすことや保育人材の確保が必要です。そこで、名護市における保育に係る状況について以下の点を伺います。</p> <p>ア 令和 6 年度開所予定の施設整備の進捗状況について</p> <p>イ 保育士の処遇改善と人材確保などの保育士不足の解消に向けての取組について</p>						こども家庭部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 施政方針から	<p>(1) 介護、障害、子ども、子育て、生活困窮等の複合的な課題をどこに相談していいか分からないなど、既存制度ではニーズに即した横断的な支援が届かないという課題があることから、属性や世代を問わない福祉の総合窓口を創設すると示されていますが、どのような支援体制となるのか伺います。</p> <p>(2) 救急活動の高度化について、官民連携型の新たな救急搬送システムを構築すると示されていますが、どのような取組か伺います。</p> <p>(3) 桜と花を通したにぎわいのあるまちづくりを進めることを目的として「市民とつくり、ツナグ、さくらと花のまち名護市」を宣言したと示されていますが、その具体的な取組について伺います。</p>	<p>福祉部長</p> <p>消防長</p> <p>地域経済部長</p>
4 市民の声より	<p>(1) 名護市に博物館が開館して40年が経過しました。旧博物館の今後の利用計画について伺います。</p> <p>(2) 市民からパークゴルフ場の設置を望む声が多く寄せられています。平成14年度から令和7年度にかけて行われる田井等公園建設事業のこれまでの経過と進捗状況について伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>建設部長</p>

第214回（3月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	10	氏名	嘉陽 宗一郎		予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 地域連携DMOについて	<p>(1) 北部広域市町村圏事務組合では、北部の観光を牽引し、地域の経済活性化と地域マネジメントを目的とした広域連携組織（地域連携DMO）を設置するために「やんばる観光地域づくり戦略策定事業基礎調査業務」を進めています。令和6年1月には「第1回やんばる観光地域づくりDMOセミナー」が開催され、2月には北部12市町村在住者に対して観光に関するアンケートが行われました。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 今後の事業スケジュールについて イ 令和7年度よりスタートする第3次名護市観光振興基本計画との連携について</p>					地域経済部長	
2 「TSUNAGU CITY 2024 in NAGO」について	<p>(1) 令和6年2月2日・3日にデジタル技術を通じて名護の未来を聞いて・見て・感じる体感型イベント「TSUNAGU CITY 2024 in NAGO」が開催されました。本事業の実績について伺います。</p>					地域経済部長	
3 職員採用候補者試験の受験資格要件について	<p>(1) 本市の職員採用候補者試験の行政実務経験者の受験資格要件には「申込開始日において国、地方公共団体、民間企業等で任期の定めのない常勤職員として雇用されていない者」とあり、他自治体の職員採用候補者試験の受験資格要件と比較しても当該要件が大きなハードルとなっています。慢性的な人員不足の解消、優秀な人材確保のためにも要件の緩和ができないか市当局の見解を伺います。</p>					総務部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 学校給食の地産地消率の向上に向けて	<p>(1) 学校給食に使用される名護産食材の使用量・購入金額について（資料提供をお願いします。）</p> <p>(2) 学校給食センターへの食材納入について</p> <p>(3) 名護産食材使用率の具体的目標の設定について</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
5 多胎家庭の支援について	<p>(1) 名護市では毎年5から10世帯が多胎家庭となっています。一般社団法人日本多胎支援協会の調査によると、多胎育児家庭は単胎育児家庭と比較して虐待死の発生頻度が2.5から4倍になり、その原因は育児負担の重さが原因であると指摘しています。多胎児を安心して産み育てていける環境の整備に向けて、以下について伺います。</p> <p>ア 本市の多胎家庭に特化した支援について</p> <p>イ 厚生労働省では2020年より多胎家庭への支援を強化し、多胎家庭への支援事業を行う自治体に対して費用の半額補助を行っています。そこで、本市でも支援事業を実施できないか。</p>	<p>市民部長</p>
6 名護市公式LINEの登録者増に向けて	<p>(1) 第208回定例会(2022年9月議会)で提案し、2023年1月より運用がスタートした名護市公式LINEですが、石垣市公式LINEは市民の約80%に当たる約4万人の登録者がいることに対し、名護市公式LINEの登録者数は約3,600人と伸び悩んでいるように感じます。これまでの登録促進の取組と今後の計画について伺います。</p>	<p>企画部長</p>
7 地域の声より	<p>(1) 宇茂佐公民館付近の河川においてしゅんせつ及び流木等の撤去が実施できないか伺います。</p> <p>(2) 県道84号線と市道為又中線の交差点に信号機が設置されましたが、白銀橋交差点(西)の信号機は撤去されています。今後の計画について伺います。</p>	<p>建設部長</p> <p>総務部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	11	氏名	神山 正樹		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 中学生への検定料金の補助について	<p>2021年（令和3年）に関西学院大学の先生が検定料金の補助をしている自治体を調査しており、その時点では県内41自治体中24自治体が検定料金の補助を行っていることが報告されました。また、2023年（令和5年）には41自治体中31自治体で同じく補助が行われているとの報道がありました。本市においては、2013年（平成25年）に「名護市中学生英検検定料金補助金交付要綱」が策定され、2016年（平成28年）に改正されています。改正時において「名護市立小中一貫校緑風学園英検検定料金助成要綱（平成24年教育委員会告示第10号）」は廃止され、新たに「名護市立小中一貫教育校英検検定料金補助金交付要綱」が2016年（平成28年）5月10日付で告示され施行されています。保護者から小中一貫教育校だけが対象となるのは不公平だという声や、英検だけでなく漢検や数検まで補助を拡大していただきたいとの声もあります。そこで、以下について伺います。</p> <p>(1) さきに述べたとおり、本市には「名護市中学生英検検定料金補助金交付要綱」と「名護市立小中一貫校緑風学園英検検定料金助成要綱」の2つがあり、その対象検定料は緑風学園及びひるぎ学園を除く6校では「英検各級の受検に必要な検定料金の半額とする」、緑風学園及びひるぎ学園では「その検定料の全額を予算の範囲内において補助するものとする」となっています。検定料金の補助額に違いがあるのはなぜなのか伺います。</p>						教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 名護市における下水道整備事業について	(2) 英検のみではなく、漢検・数検についても検定料金の補助を行っている自治体がありますが、名護市においても漢検・数検の検定料金の補助を実施する考えはないか伺います。	教育次長
	(3) 自治体内に居住しその自治体以外の私立・県立中学校に通学している生徒への英検・漢検・数検の検定料金の補助を実施している自治体もありますが、名護市においても市内に在住し市外の私立・県立中学校に通学している生徒に対して検定料金の補助を実施する考えはないか伺います。	教育次長
	「沖縄汚水再生ちゅら水プラン（沖縄県下水道等整備構想）」が平成10年度に策定され、その後平成18年度と平成22年度に見直しが行われています。さらに、平成25年度に国土交通省・農林水産省・環境省で統一した「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」が新たに策定されたことに伴い、沖縄県においても令和5年度に沖縄汚水再生ちゅら水プランの見直しが行われています。そこで、以下について伺います。	
	(1) 沖縄県の見直しに伴い、名護市においても見直しが行われたのかどうか伺います（名護市の見直し後の計画について資料提供をお願いします）。	環境水道部長
	(2) 「沖縄汚水再生ちゅら水プラン2023の事業別整備スケジュール」がありますが、名護市においてもその事業別整備スケジュールどおり実施されると理解してよいのか伺います。	環境水道部長
(3) 昨年7月に経済建設常任委員会において佐賀県嬉野市で「市管理の浄化槽整備事業」について視察研修を行ってきました。名護市も同事業を導入予定と伺っていますが、現在調査研究しているのか伺います。	環境水道部長	

第214回（3月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	12	氏名	長山 正邦		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	耕作放棄地の活用について	(1)	現在の名護市の農地に占める耕作放棄地の割合を伺います。			農林水産部長	
		(2)	耕作放棄地となっている主な要因は何ですか。			農林水産部長	
		(3)	耕作放棄地の解消に向けてどのような取組を行っていますか。			農林水産部長	
2	文化財の補修について	(1)	市指定文化財である「安和の石橋」の補修について伺います。			教育次長	
3	名護市新設廃棄物処理施設の進捗状況について	(1)	現在の進捗状況について伺います。			環境水道部長	
		(2)	ごみの新しい分別の開始時期及びその分別の方法などについて、市民へどのように周知する予定ですか。			環境水道部長	
4	学童クラブの状況について	(1)	現在の名護市の学童クラブ数及びその定員数を伺います。			こども家庭部長	
		(2)	希望先へ入れなかった場合の対応について伺います。			こども家庭部長	
5	省エネガスの導入について	(1)	八重瀬町などでは省エネ効果がある自然冷媒ガスの導入が進んでいますが、名護市の庁舎等における省エネ対策について伺います。			総務部長	
6	下水道整備の進捗状況について	(1)	安和区における下水道の整備状況について伺います。			環境水道部長	
		(2)	住宅から名護市の下水道へ接続するための費用について伺います。			環境水道部長	

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	13	氏名	島袋 力		予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	名護市武道館建設の進捗状況について	(1)	進捗状況について伺います。				地域経済部長
2	台風時・災害時の電力会社との協議について	(1)	台風時等における名護市と沖縄電力との協議の詳細について伺います。				総務部長
3	これまでの一般質問より	(1)	市役所駐車場における利用者以外の駐車への対策について伺います。				総務部長
		(2)	市立小中学校体育館の照明の LED 化に向けての取組状況について伺います。				教育次長
		(3)	市立小中学校の体育館の照明が切れた際の取替え対応について伺います。				教育次長
4	名護市公共施設での電気料金の削減とその対策について	(1)	高騰する電気料金について、その削減対策を伺います。 ア 名護市役所本庁舎及び各支所について イ 小中学校について ウ 公民館等について				ア 総務部長 地域経済参事 イ 教育次長 ウ 地域経済部参事

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>5 名護市街灯設置補助金 交付要綱の見直しに対 する市の考え方につい て</p> <p>6 名護市 21 世紀の森公園 を対象とした Park-PFI 制度について</p>	<p>(2) 総務財政委員会の行政視察において、八重瀬町が行っている自然冷媒 ガスを活用した電気料金の削減策について説明を受けました。これに ついては、メーカーによって削減率も変わるそうです。そこで、名護 市役所本庁舎・各支所及び各小中学校の教室に設置されているクーラ ーのメーカー及び台数について伺います（資料提供）。</p> <p>(1) 以前の回答を踏まえ、今後の市の考え方について伺います。</p> <p>(1) 現在の状況を伺います。</p>	<p>総務部長 地域経済部参事 教育次長</p> <p>地域経済部参事</p> <p>企画部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	14	氏名	比嘉 勝彦		予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 施政方針について	<p>(1) (子育て・教育、女性の働く環境支援) から、以下について伺います。</p> <p>ア 「保育士の人材確保につきましては、保育士試験対策講座の実施、潜在保育士等が市内保育施設に就職した場合の助成金の交付、正規雇用化の支援を引き続き実施するとともに、令和 5 年 9 月に「学校法人三幸学園」と締結した協定書に基づき、市内において通信制の保育士養成校「小田原短期大学名護スクール」を令和 6 年 4 月から開設し、長期的な保育士の確保に向けて、人材育成に取り組んでまいります」(P 6、L 5) とありますが、これまでに実施した保育士の人材確保に係る各施策の成果を説明してください(資料提供求めます)。また、4 月から開設予定の「小田原短期大学名護スクール」の具体的な説明を求めます(資料提供求めます)。</p> <p>イ 「子育て家庭を包括的に支援する体制を構築するため、妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として「こども家庭センター」を設置します」(P 7、L 10) とありますが、具体的な施策を伺います。</p> <p>ウ 経年劣化が顕著な校舎の長寿命化改良につきましては、真喜屋小学校校舎の長寿命化改良工事、稲田小学校校舎の耐震診断、屋我地小学校校舎の耐力度調査を行います」(P 8、L 7) とありますが、この 3 校以外の学校施設の整備についての基本的な考えをご教示ください。</p>						アイ こども家庭部長 ウ 教育次長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 旧消防庁舎等跡地問題 について	<p>(2) (市内の均衡ある発展)の中で、「公共交通空白地域及び不便地域の課題解消に向けて、コミュニティバスの運行並びに新規路線の実証実験を引き続き実施し、地域住民の移動利便性の向上及び公共交通の充実を図ってまいります」(P14、L13)とうたわれていますが、これまでに名護市や関係機関等が行ってきた実証実験の内容や事業の成果、執行した予算額等について伺います(資料提供を求めます)。</p>	企画部参事
	<p>(3) (基地問題のスタンス)で「普天間飛行場代替施設建設事業に関する諸問題のほか、キャンプ・シュワブ等の米軍基地に由来する諸問題については、政府と直接協議できる場の設置を政府に求めているところであり、こうした場等を活用し、これら諸問題の解決に向けて取り組んでまいります」(P18、L8)とあるが、以下について伺います。 ア 「普天間飛行場代替施設建設事業に関する諸問題」とは何を示しますか。 イ 「キャンプ・シュワブ等の米軍基地に由来する諸問題」とは何を示しますか。 ウ 「政府と直接協議できる場」とあるが、市民へ公表はしますか。</p>	総務部参事
	<p>(1) 第213回定例会で旧消防庁舎等跡地の買戻しに係る補正予算が可決され、一連の買戻し作業が進み、今後は改めて不動産鑑定の実施や新たな活用に向けて民間事業者へのサウンディング調査等の実施を検討していくものと思料します。そこで、以下について伺います。 ア 根抵当権の設定を承諾した経緯・理由等を市民へ説明することを求めますが、いかがでしょうか。 イ 完全な買戻し作業や根抵当権の抹消の時期はいつ頃ですか。 ウ 買戻し処置を受けた事業者への対応はどうなっていますか。 エ 今後のサウンディング調査の結果はもとより、中心市街地再開発構想を考慮して事業に取り組まなければならないと思料しますが、跡地利用に関して抜本的な見直しの検討はありますか。</p>	企画部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 「世界のウチナーンチュの日」記念碑の建立について	(1) 第 183 回定例会において、当時市内在住の日系 3 世の 2 氏による「世界ウチナーンチュの日」の制定を求める陳情が願意妥当とされ、採択されました。それを受け、第 272 回臨時会で議員提案として「「世界ウチナーンチュの日」の制定を求める意見書」が全会一致で可決され、沖縄県及び沖縄県議会への意見書の手交等々での努力が実り、平成 28 年に開催された世界のウチナーンチュ大会の最終日である 10 月 30 日に、当時の翁長雄志知事の発声により、その日が「世界のウチナーンチュの日」として制定されたことは今も鮮明に記憶に残っています。その後、コロナ禍を除いて毎年世界各地でその日を祝う事業等が展開されている状況です。名護市でも大小問わずイベント等に取り組んできました。これまでに幾度か「世界のウチナーンチュの日」制定発案の地としてモニュメントの建立を訴えてきましたが、いまだ整備がなされていません。今般、沖縄県が整備を進めると発表した「世界ウチナーンチュセンター（仮称）」と連携した事業展開を望みますが、いかがでしょうか。	企画部長
4 市民からの要望として	(1) 市内において、幾つかの交差点付近や曲がり道などに設置されている道路灯がついていなかったり、街路樹や繁茂した草木によって灯りが届かず暗くなっていたりする所が見受けられます。特に通学路付近については防犯の意味でも早急な対応を望みますが、いかがでしょうか。 (2) 自転車指導レーン等の安全誘導用のペイントについて、剥がれていたり薄くなっていたりして不明瞭な所があり、早急な対応を望みますが、いかがでしょうか。	建設部長 建設部長

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	15	氏名	石嶺 康政		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 教育行政について	(1)	教材費や部活動費、修学旅行代金等の集金について、システムを導入してキャッシュレス化できないか伺います。				教育次長	
	(2)	ランドセル以外の通学かばんの自由選択について伺います。				教育次長	
2 農業行政について	(1)	さとうきび収穫機械ハーベスターの利用料補助について伺います。				農林水産部長	
	(2)	小菊・トルコギキョウの生産量、作付面積、農家戸数、生産額及び課題について伺います（直近 5 年の資料提供）。				農林水産部長	
3 水道行政について	(1)	渇水状況が続いていますが、名護市の水道事業の状況及び渇水対策について伺います。				環境水道部長	
	(2)	水道管の耐震化について伺います。				環境水道部長	
4 地域からの声より	(1)	名護市コミュニティ基盤強化補助金について、補助金を受ける区が増加したために交付額が減額されて困っているとの声があります。当補助金の総額を増額することができないか伺います（直近 5 年の補助金の交付実績資料提供）。				地域経済部参事	
	(2)	「請願第 3 号 内原区より寄合原に抜ける農道の市道への変更について」が第 210 回定例会で採択されています。市道への変更予定について伺います。				※要調整 農林水産部長 建設部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
5 嵐山展望台整備計画について	(1) 「請願第 1 号 嵐山展望台整備計画の「基本設計に基づいた」事業促進について」が第 213 回定例会で採択されています。今後の計画について伺います。	地域経済部長
6 土地利用規制法について	<p>(1) 名護市における土地利用規制法の対象となる重要施設とはどこになりますか。また、「注視区域」及び「特定注視区域」の規制対象区域に指定された場合は市民へどのように周知するのか伺います。</p> <p>(2) 「重要施設」及び「特定重要施設」の機能及び機能阻害行為とはどのようなことを指すのか具体的な説明を求めます。</p> <p>(3) 名護市長が内閣府政策統括官へ「その他の意見」を提出していることについて伺います。</p> <p>(4) キャンプ・シュワープ前の辺野古新基地建設に対する抗議行動は、土地利用規制法の対象になるのか伺います。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p>
7 施政方針について	<p>(1) 子育て・教育、女性の働く環境支援より、以下について伺います。 ア 新設する「こども家庭センター」(P 7)の詳細について イ 「名護市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」(P 8)においては、新設学校を想定しているのか伺います。</p> <p>(2) 誰もが安心して暮らせるまちづくりより、介護従事者の人材確保(P 9)について伺います。 ア 介護従事者の不足状況について イ 介護職員初任者講習で取得できる資格について ウ 介護職員に対する補助等について</p>	<p>ア こども家庭部長 イ 教育次長</p> <p>福祉部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	16	氏名	翁長 久美子		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 平和学習の取組について	<p>(1) 市内小中学校における平和学習の取組の詳細をお伺いします。</p> <p>(2) 6月23日の慰霊の日には各地域の戦没者（平和之礎刻銘）の読み上げが行われており、昨年は名桜大学において学生・教員と私を含む市民で1人当たり100名ほどの氏名の読み上げをZOOMで実施しました。他市町村では行政・学校・地域ボランティア団体が様々な取組をしている地域がありましたが、平和教育の一環として学校への提案等を含めて、市として何か取組ができないかお伺いします。</p>						教育次長 教育次長
2 信号機の設置について	<p>(1) 県道 84 号線と交差する市道志味屋線・市道為又中線に信号機がやっと設置されましたが、屋部方面から県道 84 号線に向かう車両はポストコーンがあるために右折する車両の後続車は直進及び左折ができず、常に渋滞が見られます。信号機を設置する前に右折帯などの車道整備が行われるべきですが、公安委員会との調整についてお伺いします。</p> <p>(2) 信号機の設置が数年かかることに対し、スーパーホテル入り口前信号機の撤去作業は数時間で実施されましたが、ベルクマンション側からの右折、為又 1 号線からの右折車両がありとても危険です。動線確認や注意喚起のための看板等の設置を含め、撤去前に公安委員会とどのような調整を行ったのかお伺いします。</p>						建設部長 総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 保育行政について	<p>(3) 宮里そば前にある点滅信号機設置箇所では接触事故が多発しています。地域の方々は信号機の撤去に反対されており、安全を確保し市民の命を守るためにも信号機を従来どおりに作動していただけないかお伺いします。</p> <p>(1) 第 211 回定例会で議決された「待機児童問題解消に向けた保育施設等に従事する者の働く環境整備、処遇改善を求める決議」について、進捗をお伺いします。</p> <p>(2) 待機児童となり家庭保育を行っている世帯には「保育料の無償化」に代わる同等の補助を検討すべきだと思いますが、市の見解をお伺いします。また、無償化の対象となる世帯に対し、在住年数などの制限を設ける考えはないかお伺いします。</p>	<p>総務部長</p> <p>こども家庭部長</p> <p>こども家庭部長</p>
4 災害時における福祉避難所について	<p>(1) 福祉避難所となる施設は地域ごとに設置しているのかお伺いします。また、その一覧をご提供ください。</p> <p>(2) 協定を締結した施設における備蓄倉庫の設置費や備蓄品代など、費用補助についてお伺いします。</p>	<p>※要調整 総務部長 福祉部長</p> <p>※要調整 総務部長 福祉部長</p>
5 施政方針より	<p>(1) 子育て・教育、女性の働く環境支援より ア P 7、12 行目に「こども家庭センター」を設置します」とありますが、設置場所と配置人数、職員の資格などをお伺いします。 イ P 8、19 行目に「名護市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針を策定します」とありますが、その策定期間・タイムスケジュールをお伺いします。</p>	<p>ア こども家庭部長 イ 教育次長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
	<p>(2) 誰もが安心して暮らせるまちづくりより</p> <p>ア P 9、14行目に「重層的支援体制整備事業の移行準備計画を策定します」とありますが「ワンストップ支援」と同等の支援でしょうか。また、実施時期をお伺いします。</p> <p>イ P10、5行目に「ひきこもり者の相談・支援につきましては、公認心理師を配置し、相談・支援体制の強化を図ってまいります」とありますが、配置人数と配置時期、また財源についてお伺いします。</p> <p>ウ P10、10行目に「新設斎場整備事業につきましては、着実な事業進捗を図るため、建設候補地の選定を進めます」とありますが、大枠のスケジュールをお伺いします。</p> <p>(3) 市内の均衡ある発展より</p> <p>ア P15、11行目に「国立療養所沖縄愛楽園の将来構想」についてとありますが、その進捗と意見交換会及び懇話会のスケジュールをお伺いします。</p>	<p>ア 福祉部長 イ 福祉部長 ウ 環境水道部長</p> <p>ア 市民部長</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	18	氏名	比嘉 宏正		予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	ジャングリア周辺の道路整備等について	(1)	旧オリオン嵐山ゴルフ倶楽部跡地にオープンするテーマパークの名称が令和 5 年 11 月 27 日に「ジャングリア」と公開されましたが、地域の期待が大きい反面、交通渋滞等を懸念する声も多く聞こえます。沖縄総合事務局は、テーマパークの開園で名護市内のアクセス道路上に主要渋滞交差点が存在すると分析しており、観光客の増加で交通混雑の悪化が懸念されると見通しています。特に国道 58 号の白銀橋（東）で 1 日 2,300 台の増加、また大北五丁目交差点（マックスバリュウ）、伊差川（西）交差点、宮里四丁目（北）交差点（ガスト）で合計 6,000 台の増加となり、世富慶交差点においては白銀橋（東）よりも多い状況になると予想しています。来客者による交通渋滞について、国・県・市はどのような緩和策等を取るのか伺います。				建設部長
2	上下水道のインフラ整備について	(1)	県企業局が管理する名護市の久志浄水場から西原町の西原浄水場に送水する導水管の一部で漏水事故が発生しました。導水管は設置から 48 年が経過しており、老朽化による破損が原因とみられています。今回漏水事故が発生したのは「基幹管路」と呼ばれる導水管で、破損は二、三センチメートルとされていますが、破損部分からは 1 時間に約 10 トンの水が漏れ続けていました。安全安心な水の提供や、汚水処理による快適な生活環境を維持するための方策の確立は急務であると思われませんが、現在の本市の上下水道管路の耐震化率は何パーセントなのか伺います。				環境水道部長
3	市道屋部 8 号線の勝見橋の改修工事について	(1)	市道屋部 8 号線にある勝見橋の改修工事の進捗状況について伺います。				建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 防災対策や支援等について	<p>(1) 台風災害等を想定し、応急復旧における本市の対策本部と各地域との連携について伺います。 ア 名護市地域防災計画に基づく災害時応急対策業務協定を締結している団体等は幾つありますか。 イ 緊急連絡体制や現場対応は具体的にどのようなになっていますか。 ウ 現場で使う機械や人件費、燃料費等への助成（補助金）はありますか。 エ 市は各区の自主防災組織への連絡や対応等についてどのような体制で行っているのか教えてください。</p> <p>(2) 防災支援について伺います。 ア 災害時における避難所や消防団の待機場所への備品の整備状況はどうなっていますか（第 212 回 9 月定例会、事項 4 要旨(2)）。 イ 各区の自主防災組織への加入状況はどうなっていますか。また、推進するために説明会等は行っていますか。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p>
5 屋部区における避難路の整備について	<p>(1) 屋部区兼久地内における避難路の整備について、前議員の大浜幸秀議員が第 203 回及び第 207 回定例会の一般質問でも質問していましたが、国道 449 号が開通する以前は市道屋部 11 号線が山手まで通っており、災害発生時の避難路の役割を果たしていました。しかし、国道 449 号の開通により分断されたため、現在の避難路は海側（旧国道 449 号）からと西屋部川側（名護運天港線）からの道路だけになり、災害発生時には海や川に向かって避難することになります。浸水被害もよくある場所であり、平成 23 年（2011 年）の東日本大震災や今回の能登半島大震災で起こった災害を踏まえて避難路を設置することができないか伺います。</p>	<p>建設部長</p>

第214回（3月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	19	氏名	宮里 尚		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 道路行政について	(1) 市道名護52号線については、経年劣化により路面に凸凹が生じており、夜間は歩行者がつかずいて転倒する危険性があります。道路を利用される市民から対策を求める声がありますが、市当局の見解を伺います。					建設部長	
2 オリオンビール名護工場の地元への協力及び貢献について	(1) 昨今、ちまたではオリオンビールからの協力及び支援がないとの話があります。例えば、商工会青年部主催の名護夏まつりでのステージに使用されていたビールケースの椅子がなくなったり、観光協会主催の名護さくら祭りでの提灯の提供がなくなったりしています。さらには、市内の居酒屋等ではオリオンビールを置いていない店舗も見受けられ、オリオンビールを飲まないという声も聞かれる状況があります。もちろん、企業の地元への協力及び支援については、経営方針等により千差万別あると思いますが、これまで本市の地元企業として、地元のビールとして愛されてきたビールであり、また75（ナゴ）ビールを販売していただいていることにも感謝する次第ではありますが、近年のオリオンビールの地元への協力及び貢献についてはいささか心配をしております。そこで、このような状況について名護市としてどう考えているか伺います。					地域経済部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 農業行政について	<p>(1) 名護市の農業産出額について、農林水産省「市町村別農業産出額」によると、2005年は61億9,000万円、2015年は72億5,000万円、2020年は56億4,000万円となっております。2020年は2015年と比較して16億1,000万円の減となっておりますが、その主な要因について伺います。</p> <p>(2) 本市の認定農業者の推移であります。2010年度は67経営体、2015年度は46経営体、2020年度は28経営体とのことです。いずれの統計におきましても、減少傾向にある状況となっております。農業経営基盤強化促進法に基づく認定新規就農者制度は、新たに農業を始める方が作成した青年等就農計画を市町村が認定し、その計画に沿って農業を営む認定新規就農者に対して重点的に支援措置を講じようとする制度ですが、本市の新規就農申請から認定までの流れについて説明を求めます。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p>
4 なぐうら桜街道の桜木の維持管理について	<p>(1) 「さくら並木をのんびり歩こうよ」をキャッチフレーズに、平成19年「名護さくらの会」20周年記念イベントとして、なぐうら桜街道実施委員会により、「さくら並木」の実現と「桜を通じて市内外の親善と観光振興に資すること」を目的として約200本の桜の木を「なぐうら桜街道」と宣言しましたとありますが、新浦和橋から昭和橋間の遊歩道の桜木の9割が立ち枯れておりますが、今後補植することを考えているのか伺います。</p>	<p>地域経済部長</p>

第214回（3月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	20	氏名	福澤 奈美		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	台風時の人工透析医療について	(1)	広範囲に大きな爪痕を残した台風6号の襲来から7か月が過ぎましたが、残された課題も多くあります。人工透析治療を受けている方々から台風時の医療機関の確保と連携・協力のフローについて、また移動のサポートについても要望をいただいております。本市の今後の対応策についてお伺いいたします。			市民部長	
2	台風時の高齢者・障がい者の避難所確保について	(1)	課題の一つでもありました台風時の高齢者・障がい者の福祉避難所として協定を結んでいる施設（羽地苑、久辺の里、かりゆしぬ村、桃源の郷）との連携・協力体制についてお伺いいたします。			※要調整 総務部長 福祉部長	
3	学校給食の取組について	(1)	学校給食は、子どもたちの成長や健康維持に大きな役割を担っており、全国の多くの自治体が学校給食を充実させる様々な取組を行っています。本市においては、渡具知市長就任後より全国に先駆けて学校給食費の無償化を実現し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、また教育環境の整備と充実という点においても関係機関と連携して取り組まれていることに市民を代表して感謝申し上げます。そこで、今後の学校給食の取組についてお伺いいたします。 ア 名護第一学校給食センター・東江学校給食センター・屋部学校給食センターの献立について イ 地産地消の取組（産地別使用量・産地別使用料）について（資料提供） ウ 食育の取組について エ 学校給食の課題について			教育次長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 地域コミュニティ施設の管理運営について	(1) 市内には55の地域コミュニティ施設があり、地域住民の身近な学習拠点・交流拠点・憩いの場として親しまれ、広く活用されています。また、地域の特性や多様化・複雑化する課題も多く表れる場でもあり、地域におけるコミュニティ施設の果たす役割は重要であると考えています。第5次名護市総合計画のまちづくりのテーマにあります「つながぎ、創る・しなやかな未来」の実現に向け、地域コミュニティ施設の役割・管理運営・今後の在り方についての本市の見解をお伺いいたします。	地域経済部参事
5 スポーツ施設へのWeb予約サービスの導入について	(1) 「効率的で持続可能な行政、人にやさしいデジタル社会」をビジョンとする名護市DX推進計画の取組の一つとして、Webシステムを活用して市内のスポーツ施設の予約・決済ができるワンストップサービスは、利用者側と施設側の双方にとって便利で効率的ではないかと考えております。その導入について、本市の見解をお伺いいたします。	地域経済部長
6 リゾートウエディングの取組について	(1) 第209回（12月）定例会及び第210回（3月）定例会において、名護の観光コンテンツの一つでもあるリゾートウエディングについて質問させていただきました。県観光振興課の報告によりますと、令和4年の沖縄リゾートウエディングの実施組数は過去最高の1万8,430組と、毎年右肩上がりが増加しています。今後のオーバーツーリズム回避策としても、目的別の旅行形態のPRは重要であると考えています。そこで、本市のリゾートウエディングの取組状況についてお伺いいたします。	地域経済部長

第214回（3月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	21	氏名	大城 松健		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 国立自然史博物館について	(1)	市長が公約の一つに掲げていた国立自然史博物館の名護市への誘致に向けての具体的な取組をお伺いします。			企画部長		
2 施政方針について	(1)	コミュニティバス「なご丸」4台の具体的な実績をお伺いします（資料提供）。			企画部参事		
	(2)	「スマートシティ名護モデル」の創出に向け、一般社団法人名護スマートシティ推進協議会と包括連携協定を締結したとありますが、どのような協定内容なのか伺います。また、同協議会が運営する「名護スマートシティコンソーシアム」とは具体的にどのような団体なのか伺います（資料提供）。			地域経済部長		
	(3)	様々な分野の人や企業によるハーモニーを生み出す「響鳴都市名護」とはどのようなものか伺います。			地域経済部長		
	(4)	基地問題のスタンスから ア 「久辺三区の近隣住民をはじめとする市民の不安の払しょく、生活環境を守る」とのことですが、具体的に何をしますのか。 イ 「日米地位協定の改定、海兵隊の県外移転等、沖縄県全体で取り組むことがより効果的と考えられる問題については、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会などの関係機関とも連携し、基地負担軽減に向けて取り組んでまいります」とのことですが、具体的にどのように連携し取り組んでいくのか伺います。			総務部参事		

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	22	氏名	比嘉 忍		予定時刻	午前 11 時 10 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 公約の実現に向けて	(1) 渡具知市長が 2 期目に就任されまして、2 年が経過しました。そこで、公約や地域からの要望の実現に向けて、これまでの取組と今後の計画について答弁を求めます。						企画部長
2 旧消防庁舎等跡地について	(1) 旧消防庁舎等跡地の件については、12 月定例会において全会一致で買戻しの議案が可決されました。しかしながら、最近いかにも不正行為があったかのようなビラが市内で配布されております。市民も誤解します。そこで、事業の起案から買戻しまでの経緯を詳しくご答弁願います。						企画部長
3 老朽化が進む名護市の公共施設の建て替えについて	(1) 名護市陸上競技場の建て替えの状況について						地域経済部長
	(2) 名護市葬斎場の建て替えの状況について						環境水道部長
4 21 世紀の森公園に係る事業について	(1) 21 世紀の森公園周辺エリア活用推進事業について、次のとおり答弁を求めます。 ア 進捗状況について イ 今後のスケジュールについて						企画部長
	(2) 21 世紀の森公園周辺エリア大型遊具整備事業について、次のとおり答弁を求めます。 ア 進捗状況について イ 今後のスケジュールについて						企画部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
5 教育行政について	(1) 名護市における食育の取組について答弁を求めます。 (2) G I G Aスクール構想の取組後の成果と課題について答弁を求めます。	教育次長 教育次長
6 過去の質問より	(1) 21世紀の森体育館へのエアコン設置の進捗状況について答弁を求めます。 (2) 名桜大学線における下水道接続事業の進捗状況について答弁を求めます。	地域経済部長 環境水道部長

第214回（3月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	23	氏名	大城 敬人		予定時刻	午後1時30分頃		
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)		
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者		
1	米軍基地に由来する事故及び騒音等に関して	<p>(1) 名護市教育委員会が実施した小中学校児童生徒への航空機騒音に関するアンケートについて、沖縄タイムスにより昨年12月20日に一面で報道され、12月27日には「名護の米軍機騒音調査」、「基地負担は既に深刻だ」と題した社説でも「名護市では既に騒音を含めた基地被害が顕在化しているのである。これ以上の負担は許されない」とありました。名護市の米軍基地周辺地域の小中学校、保育施設や国立高専などの学習環境への米軍の航空機騒音が与える影響が懸念されています。このアンケート調査の実施を教育委員会に申し入れた新基地建設問題を考える辺野古有志の会とティダの会は、久辺三区上空での米軍機の飛行禁止と離着陸帯・フェニックスの即時閉鎖・撤去を求める要請文を1月19日に沖縄防衛局へ提出しました。市立小中学校の児童生徒への航空機騒音に係るアンケート調査の結果について、教育次長は昨年の12月定例会で「本市の基地担当部局とデータの共有を図るとともに、教育委員会においても結果を分析し、市立小中学校のよりよい教育環境の形成に努めてまいります」と答弁されています。また、「教職員を対象としたアンケートの実施につきましては、今後実施に向けて学校側と調整していきたいと考えています」との答弁もありました。そこで、アンケートの分析の結果、どのように教育環境の形成を進めるのか、今後の取組について具体的な説明を求めます。</p>					教育次長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
	<p>(2) 琉球大学工学部准教授の渡嘉敷健先生は、今回のアンケート調査の結果について2016年のアンケート調査の結果と比較して次のような考察をされています。資料を見てください。そこで、教育委員会が2016年に実施したアンケートと今回のアンケートデータを比較した分析結果について伺います。設問1から設問5までの全体の比較(%)と地域別・学校別に比較したデータ(%)の1位から3位までの学校名を答えてください。また、アンケート実施に係る全ての資料(教職員を含む)を議会に提出してください。</p> <p>(3) 昨年暮れに屋久島近海に米空軍のCV-22オスプレイが墜落しました。米海軍CMV-22オスプレイについては、米国防総省は「運用適さず」と勧告しています。また、昨年6月にはハワイで訓練していた海兵隊のMV-22もギアボックスの不具合で緊急着陸しており、陸上自衛隊のMV-22でもギアボックスの警告灯が点灯して航空自衛隊静浜基地(静岡県)に予防着陸する事態が昨年8月に発生しています。久辺三区をはじめ名護市上空でのオスプレイの飛行を禁止することを米軍に申し入れることが求められています。市長の見解を伺います。</p> <p>(4) 市立小中学校児童生徒のアンケートの意見186件は市内全域の学校に及んでいます。今や米軍機の航空機騒音は学校生活において全ての児童生徒のリスクになっていることがアンケート調査で判明しました。児童生徒の意見を読んで、感想文の数編を示しながら学校教育課長・教育次長・教育長それぞれの感想をお聞かせください。</p>	<p>教育次長</p> <p>総務部参事</p> <p>教育次長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
2 旧消防庁舎等跡地売却問題について	<p>(1) 令和元年7月26日第289回臨時会で旧消防庁舎等跡地の売却を議決してから4年7か月がたった今年2月21日、名護市は同土地を買い戻しました。第289回臨時会の議案の採決では、私は一人この議案に反対を表明しました。旧消防庁舎等跡地の所有権が議会で議決された売却の相手方の大和ハウス工業株式会社沖縄支店と株式会社アベストコーポレーションではなく有限会社サーバントになっていることについて、令和2年12月定例会の一般質問で取り上げました。議会在議決した売却の相手方ではない第三者であるサーバントに話合いで所有権が移った経緯を当時の棚橋企画部長が詳しく答弁しました。プレゼンテーションにおいて大和ハウス工業株式会社が説明した名護市で実績のある企業は量販店ドン・キホーテを営んでいるホクセイであることが判明しました。サーバントは、プレゼンテーションでも議会への説明においても全く名前が出てこなかった企業でした。プロポーザルで提出されたスキーム図と議会に提出されたスキーム図の資料がホクセイからサーバントにすり替えられていました。これを名護市が容認したことが問題の発端です。売買契約書の前文で地方自治法第96条に基づく契約であるとしながら、途中で民法第539条の2を適用して第三者に話合いで所有権を移すことは名護市の条例違反であるとして一般質問でこのような事例が行政実例にあるのかを質問した結果、市当局は見つからなかったと答弁しています。公文書の受付番号がなかったり、売買契約の支払期日の延長申請に同意したり、資金づくりのための旧消防庁舎等跡地の根抵当権設定を許可したり、企業に対する便宜供与が行われました。旧消防庁舎等跡地売却問題については、市長が地方自治法や市の条例を無視した結果によるものです。したがって、今回の問題については、買戻しをしたから終わりではありません。市長の地方自治法違反・条例違反の行政運営がもたらしたものです。市長は市民に対して説明をする責任があります。今回の問題について市長はどのように責任をとるのか、市民への説明責任をどのように果たすのか、市長の考えを伺います。</p>	企画部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 小中学校の学習環境について	<p>(2) 旧消防庁舎等跡地を他の候補者が示した価格よりも1億3,000万円安い4億2,000万円で売却した根拠として、8人の評価委員が評価を行ったプレゼンテーションでは、評価で大和ハウス・アベストコーポレーションの評価はピース企画より平均点数が1.38点高かったからと答弁しました。ところで、評価委員の評価点数ではピース企画は評価点数最大点92点に対して大和ハウス・アベストコーポレーションは76点でした。8人の評価委員のうち、2人の評価委員の点数は極端に低い点数でした。令和3年の政治資金収支報告書によると、渡具知武豊市長へ200万円の企業献金をした方がその評価委員の1人でした。評価委員の公平性に疑問を持たざるを得ません。評価が公正であったといえるのか、市長の見解を伺います。</p> <p>(1) 市立小中学校児童生徒のアンケートの意見186件は市内全域の学校に及んでいます。いまやオスプレイの航空機騒音は学校生活において全ての児童生徒のリスクになっていることがアンケート調査で判明しました。児童生徒の意見を読んで、感想文の数編を示しながら市長・副市長それぞれの感想をお聞かせください。</p>	<p>企画部長</p> <p>総務部参事</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	24	氏名	東恩納 琢磨		予定時刻	午後 2 時 40 分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 基地問題について	(1)	現在オスプレイの飛行が全面禁止されていますが、今後の再開の見通しについて伺います。また、再開された場合は市長として名護市の集落及び市街地上空の飛行停止を求めますか。				総務部参事	
	(2)	辺野古新基地にオスプレイが配備される計画について、改めて市長の見解を伺います。				総務部参事	
	(3)	12 月定例会で「辺野古弾薬庫は核貯蔵も可能な施設となるのか」という質問に対して、建設中の写真の提供を受けた上で「再度防衛局に確認します」との答弁がありました。確認しましたか。				総務部参事	
2 旧消防庁舎等跡地について	(1)	まちなにぎわいを取り戻す旧消防庁舎等跡地の開発計画は、1 回の設計変更を行い 6 回の工期延長を行いました。最後は買戻しという状況を招き、結果として白紙に戻りました。この 5 年間、にぎわいを創出することができませんでした。その責任を市長としてどのように考えていますか。				企画部長	
	(2)	今回のようにならないためにどのような改善策を考えていますか。				企画部長	
	(3)	旧消防庁舎等跡地の開発計画は 5 年間の空白を生んでしまいました。失われた 5 年間と言わざるを得ません。これを早急に取り戻すためにはスピーディーな取組が求められますが、今後のスケジュールをお示しください。				企画部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 教職員の働き方改革について	<p>(1) 教職員の働き方改革について、その背景と目的について伺います。</p> <p>(2) 名護市教育委員会として、働き方改革についてどのようにサポートしていますか。</p> <p>(3) 部活動における教職員の役割と、部活動指導員の報酬とその採用基準、役割について説明してください。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
4 学校給食の食材について	<p>(1) 物価が高騰していますが、食材の確保をどのように行っていますか。</p> <p>(2) 学校給食費の経費について、過去5年の実績と次年度予算までの食材費の推移について伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
5 農業振興について	<p>(1) 名護市堆肥センターにおいて、現在パワーショベル等の機械を何台所有し、何台が稼働していますか。</p> <p>(2) 今後ホイールローダー2台の導入を予定していますが、パワーショベル等の全体的な機械の効率化を図るため、動線・安全確保のための人員の配置をどのように行いますか。また、安全マニュアルの資料提出をお願いします。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p>
6 中心市街地のまちづくりについて	<p>(1) 現在区別に説明会を行っていますが、それぞれの区において何人に案内を出して何人の参加者がいましたか。</p> <p>(2) 参加者からの意見はどのようなものがありますか。</p> <p>(3) 今後の予定について伺います。</p>	<p>企画部参事</p> <p>企画部参事</p> <p>企画部参事</p>

第 214 回（3 月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	25	氏名	仲尾 ちあき		予定時刻	午前 10 時頃	
質問方式	○	一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 施政方針より	<p>(1) (誰もが安心して暮らせるまちづくり)から介護従事者の人材確保について、本市主催の介護職員初任者講習の実施とありますが、具体的な取組内容についてお伺いいたします。</p> <p>(2) (名護に賑わいを取り戻す)から第 61 回名護さくら祭りにおいて、「市民とつくり、ツナグ、さくらと花のまち名護市」を宣言しました。これからの取組についてお伺いいたします。</p>					福祉部長 地域経済部長	
2 公園整備について	<p>(1) 児童センター跡地への大型遊具の導入やこれから遊具整備を行う公園は、インクルーシブな公園を考慮した上で整備されているのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 公園整備に関して、遊具の選考方法をお伺いいたします。</p>					※要調整 企画部長 建設部長 建設部長	
3 消防防災ヘリコプターの導入について	<p>(1) 沖縄県では、消防防災ヘリコプターの導入に向けて協議が行われております。命を守る防災ヘリについて、全国では沖縄県だけが配備しておりません。県内 41 市町村のうち 2 市(うるま市、石垣市)の同意を得られてないとのことでした。沖縄県議会でも早期の導入が要望されておりました。沖縄県と各市町村が参加する協議会について、以下をお伺いいたします。</p> <p>ア ワーキンググループの体制について</p> <p>イ 名護市の見解について</p>					総務部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 名護市花の里づくりの会について	<p>(1) 名護市のシンボル「テッポウユリ」が満開となり、道行く人を和ませております。暑い中丹精込めて植え付けから活動している「名護市花の里づくりの会」の皆様へ感謝申し上げます。令和3年第202回定例会においてテッポウユリの継続的な普及活動について一般質問を行いました。今後も普及事業として取組を行えないか伺いたします。</p> <p>(2) 許田区内土づくりメインセンターの施設は、平成13年に整備され20年余りが経過しております。施設の老朽化で効率的な作業を行うことが不可能な状況です。施設整備を早急に行っていただきたいのですが、見解をお伺いたします。</p> <p>(3) タピックススタジアム名護横の宮里交差点内花壇は、四季折々の花が植えられ、道を行き交う方々の目を楽しませ、癒しの花壇ともなっております。その花壇は、北部国道事務所よりご提供いただいていると聞きます。21世紀の森公園内にあるモデル花壇は公園整備のために廃止予定とのことですが、名護市を代表する「カンヒザクラ」、「テッポウユリ」や四季折々の花を咲かせることのできる大型花壇の設置ができないか伺いたします。</p>	<p>地域経済部長</p> <p>地域経済部長</p> <p>地域経済部長</p>
5 多胎児家庭への支援について	<p>(1) 名護市の多胎児家庭への支援の取組状況をお伺いたします。</p>	<p>市民部長</p>